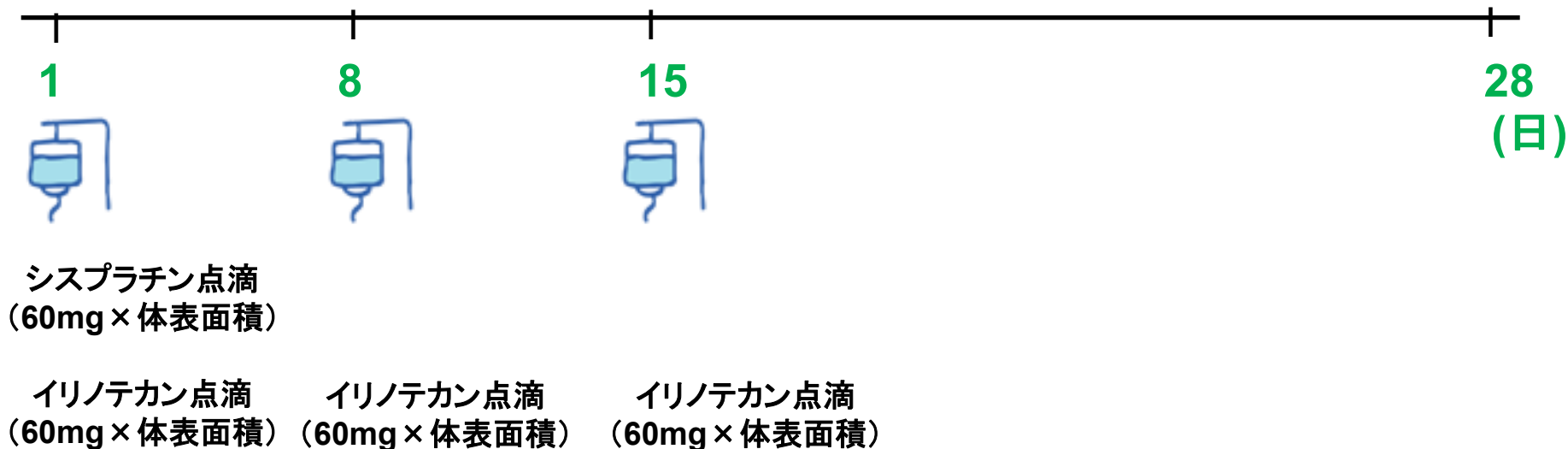


シスプラチン      イリノテカン

# CDDP+CPT-11療法

- \* 点滴薬(シスプラチン、イリノテカン)を使う治療法です。
- \* 4週間を1コースとして以下の治療を繰り返します。
- \* 1日目にシスプラチンを、1、8、15日目にイリノテカンを点滴します。
- \* 体表面積は身長と体重から計算されます。

## <1コース 分= 4週間>



# 点滴 1日目

<メイン>

①30分



お薬による吐き  
気を予防する薬  
が混ざっていま  
す。  
・ホスアプレピタント

②15分



お薬によるアレル  
ギーや吐き気を予  
防する薬が混ざっ  
ています。  
・グラニセトロン  
・デキサート®

③90分



イリノテカンが  
混ざっています

④1時間



腎臓への影響を防ぐた  
めに必要な電解質を  
補充します。  
・硫酸マグネシウム

⑤1時間

⑥シスプラチン終了後に注射

⑧1時間

⑨1時間

終了



シスプラチンが  
混ざっています



利尿剤を注射します。  
腎臓への影響を防ぐ  
ために尿の量を増や  
しシスプラチンの  
排泄を促します。  
・フロセミド



## 飲み薬(吐き気止め)

1~4日目



オランザピンOD錠5mg 1回1個 1日1回 夕食後に服用

2~4日目



デカドロン®錠4mg 1回1個 1日2回 朝・昼食後に服用

# 点滴 8、15日目

## <メイン>

### ① 血管ルート確保



生理食塩液の点滴をします

## <側管>

②15分



③90分



終了



お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。  
・グラニセトロン  
・デキサート®



irinotecanが混ざっています

## 飲み薬(吐き気止め)

9~10日目  
16~17日目



デカドロン®錠4mg

1回1個 1日2回 朝・昼食後に服用